千葉国体

高校バスケット準優勝
本村の四選手大活躍
決勝で東京と互角に争う

第二十八回千葉国体は、十月十四日から六日間、千葉市を中心に各地で開かれた。

本村の和澄久雄、平松裕造和澄孝雄、石井登の四選手が出場している高校男子バスケットボール大会は、君津市新日鉄体育館で、ブロック予選を勝ち抜いてきた十チームによって行われた。

新潟選抜は、十六日一回戦で、四国ブロックで勝ち進んだ香川選抜と対戦した。

香川選抜は、今年のインターハイで四位となった高校を中心にしたチームで強敵である。

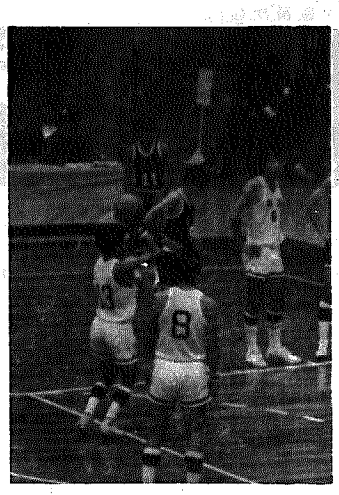
しかし、技量にまさる新潟が80対63で香川をくだした。

二回戦は、地元千葉選抜と対戦した。

地元の出場とあって、新日鉄体育館は、高校生や小学生で超満員。この大歓声で新潟は、圧倒され前半苦しい戦いとなった。

後半に入ると千葉の甘いディフェンスにつけこみ、66対56で逆転勝ちし、決勝に進んだ。

決勝戦の相手は、東京選抜で同宿同士の対戦となった。



新潟県選手の宿泊先は「川名旅館」そこには、秋田県選手と東京都選手が同宿、いわば同じ釜の飯を食べたもの同士の戦いである。

新潟は、今大会で最も長身の馬場選手と背の低い本村の四選手の異色メンバー。

一方、東京は、今秋日本代表としてハワイへ遠征する主力メンバーで、（十二名中八名が加わっている）最強力チームである。

前半、東京は、終始リードを続けていた。

一時は7点差をつけ、一方的な試合になるかに思われたが、新潟は東京のマンツーマンディフェンスを破りはげしく追い込み、36対34とわずか一ゴール差で前半戦は終った。

後半戦に入っても、一ゴールを争う白熱した戦いとなった。

後半戦終了五分前まで互角に戦っていたが、最後に身長差がものをいい新潟は、80対68で敗れ涙をのんだ。

しかし、本村四選手は、試合に常時二人か三人が出場大活躍、身長一七〇㌢前後の小柄、軽業師のような俊敏の動きで東京にたちむかった。

国体高校男子バスケットの決勝進出は、三十九年新潟国体以来である。

新潟県選手応援のため、本村選手の両親、田村助役、公民館主事、そして、熱心なバスケットファンが、十七日夜行で応援にかけつけた。

第五回村民大運動会
沢海学区に栄冠

第五回村民大運動会は、十月二十一日横越中学校グランドで開催された。

大会は、中学校ブラスバンドの演奏で国旗、村旗を先頭に各学区選手の入場行進が行われた。

大会々長代理田村助役のあいさつ、佐藤村議長、紫竹小学校長の祝辞のあと小杉学区代表小舟戸正夫君の力強い選手宣誓が行われ競技が開催された。

当日の天候は、一日中雨という予報で大会があやぶまれたが、青年、婦人、一般男子老人延一、二〇〇名の参加と一、五〇〇名の観覧者で雨空を一掃した。

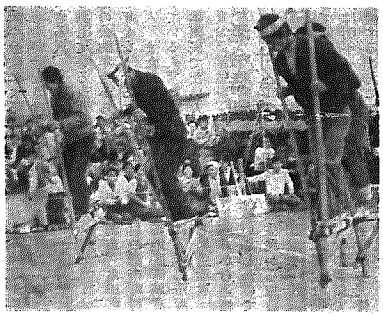
競技種目は、竹馬競争、ケツアツ競争、アベック競争など十二種目で珍プレーの続出観覧者を爆笑させた。

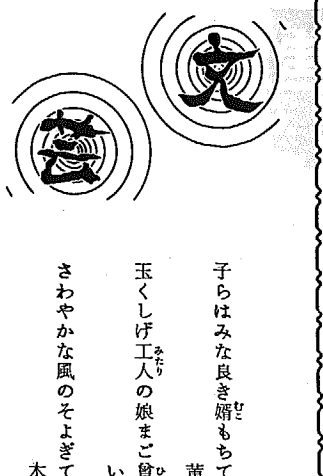
一方、玉入れ、大玉送り、むかで競争、つなひき、年代別のリレー五種目は、各学区対抗とあって熱戦がくりひろげられ、沢海学区が三度目の優勝をした。

成績は次のとおり。

①沢海学区	56点
②横越学区	40点
③木津学区	38点
④小杉学区	34点

同運動会表彰式の席上、横越村教育委員会は、先きに行われた、各種スポーツ大会で優秀な成績をあげられた県中学校体育大会女子籠球で優勝した横越中学校女子選手、十五名、第十八回千葉国体高校男子籠球で準優勝した本村出身の和澄久雄、平松裕造、和澄孝雄、石井登の四選手、全日本青少年銃剣道大会に優勝した塚原監督をはじめ、田村茂栄、高橋憲夫の二選手らの表彰を合せて行った。





二本木　原　ナミ

子らはみな良き婿もちてさきはへる
黄金にまさり老の身うれしも

玉くしげ工人の娘まご曾孫ら
いでゆの旅に老らくの母

さわやかな風のそよぎて高かほる
木犀の香のいづこともなく

§第五回亀横柔剣道大会§
小学生、一般は
柔・剣道で一位

亀田、横越両地区の第五回柔剣道大会は、去る十月十四日亀田中学校体育館で開かれた。

この大会は、青少年健全育成を旨として両地区の青少年を対象にして行われたもの。

（一位のみ）

柔道団体戦

▽小学生　横越A
▽中学生　亀田A
▽一般　横越

剣道団体戦

▽小学生　横越A
▽中学生男子　亀田B
▽中学生女子　亀田A
▽一般　横越

柔道個人戦

▽小学生
佐藤裕史（亀田）
▽中学生
見田準二（亀田）
▽一般　遠藤　文一（横越）

剣道個人戦

▽小学生
飯野　浩則（横越）
▽中学男子
星井　一秀（亀田）
▽中学女子
乙川美由紀（亀田）
▽一般
高橋　憲夫（横越）

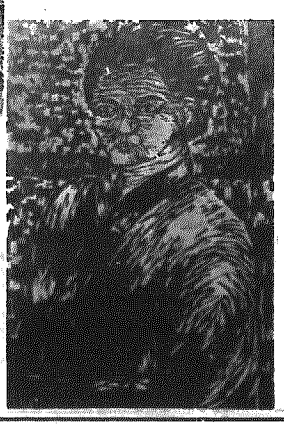
こどもサロン

＜評＞

酒井君の作品は、白と黒の対比の美しさという版画の特徴をよくつかみながらおとうさんの家庭での姿をリアルに表現しています。

刀による処理のしかたにもう一工夫あれば、もっとよくなると思います。

横越中学校二年四組
酒井信之君



＜評＞

家族というテーマで角田さんは、おばあさんの姿を彫りました。

人物とバックの関係に、甘さがみられますが、刀の使い方に大変苦労しています。白黒による大きな画面のとらえ方を勉強すると、もっと力強い作品になると思います。

横越中学校二年二組
角田美代子さん

踏切道の敷板一時撤去について

列車安全運転確保のため国鉄より踏切道の敷板一時撤去の協議をうけ、例年のとおり二本木第一、第二、第三、日水踏切を昭和四十八年十二月十五日から翌年三月十日まで敷板が撤去され、交通止となりますのでご協力下さい。

国体籠球選手横範試合

☆期日　11月23日　午前9時より
☆会場　横越中学校体育館
（中学男子）　（一般）
横中紅白試合　栗栄クラブ—横越クラブ
（中学女子）　（招待横範試合）
横中紅白試合　高校選抜—新潟教員
主催　横越村教育委員会・横越村公民館